



2025 年 6 月 30 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ユ タ カ 技 研
代表者の役職名 代表取締役社長 青 島 隆 男
(コード：7 2 2 9 東証スタンダード)
問い合わせ先 事業管理本部長 水 野 善 広
T E L 0 5 3 - 4 3 3 - 4 1 1 1

上場維持基準への適合に向けた計画（改善期間入り）について

当社は、2025 年 3 月時点において、スタンダード市場における上場維持基準に適合しない状態となりました。
下記のとおり、上場維持基準への適合に向けた計画を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況、計画期間及び改善期間

当社の 2025 年 3 月 31 日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、下表のとおりとなっており、流通株式比率については基準に適合していません。当社は、2026 年 3 月 31 日までに上場維持基準への適合に向けた各種取組みを進めてまいります。なお、流通株式比率について、次の基準日である 2026 年 3 月 31 日までに適合できなかった場合には、東京証券取引所より監理銘柄に指定されます。その後審査の結果、流通株式比率に適合している状況が確認されなかった場合には、整理銘柄に指定され、当社株式は 2026 年 10 月 1 日に上場廃止となります。その一方で、特に業績面においては世界経済をはじめとする外部環境の影響も強いことから、上場維持基準を改善期間内に充足できなかった場合において、当社株式を株式市場で取引できなくなる事態を回避するために、他の市場への上場についても、調査及び準備を検討いたします。

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式時価総額 (円)	流通株式比率 (%)
当社の適合状況 (2025 年 3 月 31 日時点)	3, 359	36, 352	7, 593, 527, 039	24. 5
上場維持基準	400	2, 000	1, 000, 000, 000	25. 0
適合状況	適合	適合	適合	不適合
計画期間 (改善期間)				2026 年 3 月 31 日

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準への適合に向けた取組みの基本方針

東京証券取引所における上場維持は、当社のすべてのステークホルダーの皆さまからの信頼を得て、当社の経営目標である 2030 年ビジョン（独自技術を強化拡大し新しい時代に「期待される企業」となる）を実行していくことで持続的な企業価値向上に努め、当社の信頼性を担保するとともに、十分なガバナンス水準を備えた会社であることを示すために重要であると認識しており、スタンダード市場への上場維持基準を充足することを基本方針として取組みを進めてまいります。

3. 流通株式比率向上に向けた取り組み内容

上記課題に対して、当社は、「事業法人等」に区分される株主様の所有する当社株式の全部又は一部の売却によって、流通株式比率の向上を図るべく協議を進めるとともに、投資家の皆さまに幅広く関心を持っていただけるよう、企業価値の向上や IR 活動の更なる強化等を検討してまいります。

以 上